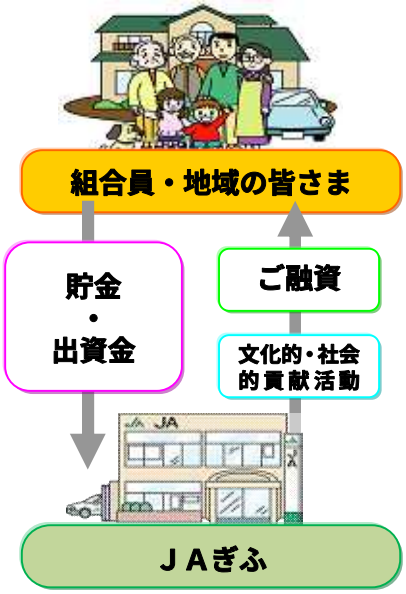
ディスクロージャー

（平成 23 年 9 月 30 日現在）

平成 23 年度における半期情報（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）について、お知らせします。

Ⅰ．地域貢献に関する取り組み



ＪＡぎふは、岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町及び北方町の 6 市 3 町を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組合であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当ＪＡの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としています。当ＪＡでは資金を必要とする組合員の皆さまや、地方公共団体などにもご利用いただいています。

当ＪＡは、経営の社会的責任（ＣＳＲ）が求められる中、地域社会への貢献を経営理念の一環として掲げ、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助けあいを通じた社会貢献に努めています。

１．地域からの資金調達の状況

■貯金

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金の残高は、7,925 億円になりました。

■出資金

協同組合である当ＪＡは、組合員の皆さまからの出資金によって支えられており、出資金の残高は、72 億 5 千万円となりました。

■金融商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

２．地域への資金供給の状況

■ご融資

組合員の皆さまなどからお預かりした貯金などの大切な資金は、組合員をはじめ地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金としてご融資し、地域経済の発展に寄与しています。

●資格別貸出金残高

（単位:億円）

組合員	1,655
地方公共団体	136
地方公社	8
金融機関	110
その他員外	77
計	1,987

●資金使途別貸出金残高

（単位:億円）

設備資金	1,633
運転資金	353
計	1,987

●農業制度資金

資金名	件数	残高	内容
アグリサポート資金	98件	125,109千円	組合員の農業経営の合理化に必要な資金
農業経営改善(ｽｰﾊﾟｰＳ)促進資金	－	－	組合員の農業経営の効率化・安定化に必要な資金

●農業関連資金

資金名	件数	残高	内容
農業企業化資金	54件	260,153千円	組合員の農業経営改善に必要な資金
農業改良資金	4件	30,918千円	組合員の農畜産物の生産方式の導入に必要な資金
就農支援資金	13件	71,650千円	組合員の就農前の研修その他就農の準備、農業経営の開始に必要な資金

■融資商品

組合員・地域の皆さまのニーズにあわせてご利用いただける各種商品を取扱っています。

３．文化的・社会的貢献に関する事項

◆地域とのつながり

◆地産地消・食育教育への取り組み

- おんさい広場等の産直施設での地元農産物の販売
- 学校給食への地元農産物の提供支援
- 各種イベントで地元農産物の販売

◆農地保全・農業振興への取り組み

- 優良農地の確保
- 休耕田を利用したﾋﾏﾜﾘ･ｺｽﾓｽ等の栽培
- ＧＡＰ(農業生産工程管理)の取組み
- 加工用農産物の特産化
- 家庭菜園向けの栽培講習会の実施

◆就農支援への取り組み

- 「えだまめ塾」開講
- 「いちご塾」開講
- 「地産地消ゼミ」の開催
- 「Know･農･Now!プロジェクト」

◆環境保全への取り組み

- 「ぎふクリーン農業」栽培の実践
- クールビズ運動の実施
- 廃棄農薬の回収
- 農業用使用済みプラスチックの回収
- 本店職員ノーカーデーの実施
- 有機肥料等資源循環型資材の利用促進
- LED 電球で ECO 農業への実証試験
- 省エネ法による温室効果ガス削減への取り組み実施

◆高齢者福祉活動

- ふれあい広場の開催
- 居宅介護･訪問介護事業の展開
- にこにこ JA 広場の開催

◆次世代・次々世代交流

- 小学生スポーツ大会の支援
- ちゃぐりんスクールの開催
- 小学生農業体験学習
  （田植え、稲刈り、さつまいもの収穫等）への支援

◆農業関連イベントへの協賛

- 朝市への協賛
- 田んぼアート 2011

◆地域交流

- 各種地域行事への参加
- 各支店での「夏まつり」の開催
- 羽島中央支店オープンイベント「それいけ！アンパンマンショー」の公演

◆奉仕活動

- 東日本大震災の被災地への義援金の寄託・支援活動の実施
- 献血の実施
- 地域防犯パトロールの実施
- 本支店周辺の清掃活動の実施

◆地域サービス

店舗・ＡＴＭ

６市３町内に､本店･65 支店･ATM106 台（共同機械出張所を含む）を設置しています。

各種無料相談会の実施

- 年金無料相談会の実施

（相談会開催回数 80 回、相談件数 1,041 件）
〈平成 23 年 9 月 30 日現在〉

- 資産管理セミナー、住宅ローン相談
- 税務・資産相談、法律相談

◆地域の皆さまとの ﾈｯﾄﾜｰｸづくりへの取り組み

ＪＡぎふ年金友の会　会員数 41,877 名

ＪＡぎふ女性部　会員数 5,048 名

ＪＡぎふ青年部

〈平成 23 年 9 月 30 日現在〉

◆情報提供活動

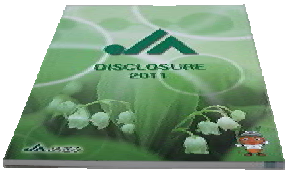
広報誌「ふれあいねっと」の発行

毎月約 60,000 部発行

ホームページの公開

http://www.jagifu.or.jp/

ディスクロージャー誌の発行



Ⅱ．財務状況や事業に関する開示事項

１．金融再生法開示債権（単体）

(単位:百万円)

債権区分	平成23年9月末	平成23年3月末	増　減
破産更生債権および これらに準ずる債権	1,605	1,680	▲ 75
危険債権	1,656	1,625	31
要管理債権	939	968	▲ 29
正常債権	194,750	195,209	▲ 459
合　　計	198,953	199,484	▲ 531

（注１）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成 10 年法律第 132 号）第 6 条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権：法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

②危険債権：経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

③要管理債権：３か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

④正常債権：上記以外の債権

（注２）平成 23 年 9 月末の計数は、次の方法により算出しています。

①債権区分額は､平成 23 年 3 月末時点の自己査定に基づく債権分類を基準として､平成 23 年 9 月末時点の残高に修正しています。

②平成 23 年 3 月末から 9 月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9 月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

２．単体自己資本比率（国内基準適用）

平成23年9月末（見込み）	平成23年3月末
23.9%程度	23.11%

（注１）平成 18 年3月 28 日金融庁・農林水産省告示第２号「農業協同組合等がその健全性を判断するための基準」に定められた算式に基づき算出したものです。

（注２）当ＪＡは、信用リスク・アセット額の算出にあっては標準的手法、適格金融資産担保の適用については信用リスク削減手法の簡便手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出にあたっては基礎的手法を採用しています。

３．主要勘定の状況

(単位:百万円)

種類	平成23年9月末	平成23年3月末	平成22年9月末
貯　金	792,574	786,367	781,766
貸出金	198,763	199,162	199,283
預　金	561,983	551,936	546,093
有価証券	61,223	60,979	65,328
金銭の信託	7,000	7,000	7,000

４．有価証券等時価情報

【有価証券】

(単位:百万円)

種　類	平成23年9月末			平成23年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
満期保有目的	34,867	35,472	604	36,303	36,909	606
その他	26,492	26,354	▲ 138	24,555	24,675	120
合　計	61,359	61,826	466	60,858	61,584	726

【金銭の信託】

(単位:百万円)

種　類	平成23年9月末			平成23年3月末		
	取得価額	時価	評価差額	取得価額	時価	評価差額
売買目的	7,000	7,000	－	7,000	7,000	－
合　計	7,000	7,000	－	7,000	7,000	－

（注）①9 月末の有価証券の時価は 9 月末日における市場価格等に基づく時価としています。

②取得価額は、取得原価又は償却原価によっています。

③売買目的有価証券については、時価を貸借対照表価額とし、評価差額▲93,440 千円については当期の損益に含まれています。

④満期保有目的有価証券については、取得価額が貸借対照表として計上されています。

⑤その他の有価証券については、時価を貸借対照表価額としています。したがって、評価差額▲138,187 円をその他有価証券評価差額金として純資産の部に計上しています。

Ⅲ．トピックス

糸貫選果場竣工

平成２３年９月２９日、本巣市見延４４１に糸貫選果場が改修工事を終え竣工しました。

選果場にはフリートレー式選別機で新たに内部品質センサーを組み込んだ高性能選果システムが導入されました。選果場を拠点とし、産地全体の生産技術向上を目指し、ブランド力強化を目指します。

東日本大震災の被災地で支援活動「岐阜県ＪＡグループ支援隊」

岐阜県下ＪＡや連合会職員で支援隊を結成し、５月１６日～２０日、７月４日～２２日に被災地でＪＡ支店などの復旧支援活動を行いました。ＪＡぎふからは５名が隊員として参加しました。

ＪＡグループでは今後も被災地への様々な支援を行い、１日も早い復興へ向けた支援活動を行います。

厳美・春近・山県 統合新店舗「三輪支店」起工

平成 23 年 9 月 22 日、統合新店舗「三輪支店」の起工式を行いました。

新店舗は、岐阜市石原に、敷地面積5,535㎡、延べ床面積1,384㎡の鉄骨造り、直売店舗も兼ね備えた２階建ての事務所となります。

現在平成２４年３月のオープンに向け、建築工事が進んでおります。

みのっ太 de ポイント

平成２３年度みのっ太 de ポイントご優待企画第一弾「中日劇場観劇」を行いました。

今年度は「プレミアム」「エクセレント」「プラチナ」ステージの皆様を対象に、島田洋七主演『佐賀のがばいばあちゃん』を観劇しました。

８月５日～１１日の延べ７日間で、6,902名の方をご招待いたしました。

「田んぼアート 2011」

岐阜市ＰＴＡ連合会第１ブロックが行った、「田んぼアート２０１１」を協賛応援しました。

今年度は、小中学生とその保護者約 350 人が田植えに参加し、東日本大震災被災地の方へエールを送ろうと、３種類の稲を使い、日の丸と鶴を背景に「がんばろまい！日本」の文字がおんさい広場鷺山店西側に描かれました。